

一 般 質 問 通 告 書

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
1	丹 正 臣 (公生クラブ)	1. 農業諸対策について 2. 市道の整備について	(1) 本市における口蹄疫対策は万全なのか (2) 戸別所得補償制度の今後の見通しは (3) 上士別国営農地再編整備事業の見通しは (1) 公道と私道の整備について
2	菅 原 清一郎 (無会派)	1. 福祉施設の社会福祉法人化や指定管理者制度移行について 2. 岩尾内ダム周辺施設整備と維持について 3. 市道整備(舗装)について	(1) コスモス苑、桜丘荘への運営方針と対策は (2) 入所者利用料金基準と近郊施設との比較は (3) 今後の繰入金対策は (4) 市・正職員数の大幅削減化は (1) ダム建設補償整備工事完了後の管理運営は (2) 各施設の利用不可能な状態での今後は (3) 維持管理費は全額、市の負担なのか (4) 施設の積極的利用の増進等の計画は (5) 新規事業要望の考え方は (1) 市道の舗装整備基準は (2) 私道・農道などの舗装工事の取り扱い基準は(上士別29線道路・川西地区など) (3) 公営住宅内の通路舗装整備は

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
		4．公営住宅の修繕要望に対する対応について	(1) 窓口対応の悪さが指摘されているが（朝日地区公住の屋根塗装・結露対策）（土別西栄団地のドア・上がり口） (2) 現地確認は速やかにされているのか (3) 修繕工事の遅れが目立つ
3	松ヶ平 哲 幸 （民主クラブ）	1．定住自立圏構想について 2．観光の推進について	(1) 現時点での考え方と今後の取り組みについて (1) 観光誘致活動について (2) 観光推進体制について
4	井 上 久 嗣 （みらいクラブ）	1．地域担当職員制度における非管理職の参加機会を 2．「ひとり暮らし高齢者世帯の実態調査」について 3．商店街等が管理する街路灯への維持費助成を 4．地域医療確保における過疎債の積極的活用を	(1) ひとり暮らし高齢者世帯の実態調査の今後の継続性は (2) 調査結果の管理と活用は (1) これらの街路灯の実態の把握は (2) 安定して維持し続けられるように、助成策を
5	渡 辺 英 次 （みらいクラブ）	1．子どもの心の問題について 2．保育所運営について 3．つくも水郷公園について	(1) 「こころの相談員」の配置強化及び体制の見直しについて (1) 市立認可保育園及び私立認可外保育所の今後の運営のあり方及び運営助成について (1) 子どもが楽しめる都市公園を目指して (2) 公認パークゴルフ場建設にからめた再開発について

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
		4．口蹄疫問題について	(3) 多世代のコミュニケーション広場に (1) 野生のエゾシカ問題と感染問題の対応について
6	斉 藤 昇 (日本共産党)	1．市の公共施設に働く労働者の待遇改善について 2．土別同友会カントリークラブについて 3．パークゴルフ場について 4．道教委が実施した教職員に対する「服務規律等の実態調査」について	
7	十 河 剛 志 (民政クラブ)	1．市政執行方針について 2．ＪＲ土別駅の車椅子での利用について 3．子宮頸がんワクチンについて 4．不妊治療について	(1) 市長とのふれあいトークについて (2) 封筒（大）の活用について (3) 建設国保問題について (1) 自立支援法を活用した移動支援について (2) 跨線橋の改修・改築時期に歩道橋等の利用者の利便性について (1) 子宮頸がんワクチン助成の検討は進んでいるのか (2) 子宮がん検診の受診率向上について (1) 土別の現状と今後、取り組み
8	国 忠 崇 史 (無党派)	1．地上デジタルＴＶ放送およびラジオ放送等の受信対策について	(1) 地デジ受信状況と難視聴対策について (2) 「テレビ北海道（ＴＶＨ）」、民法ＦＭ２社および「ＡＩＲてっし（名寄）」の

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
		2．公共交通の今後について	<p>視聴・聴取は不可能なのか</p> <p>(1) 「バスウィーク」実施の反響と実績は</p> <p>(2) 自転車を積むことができるバスについての研究を</p> <p>(3) 高速道路「無料化」とJR宗谷本線への影響は</p> <p>(4) JR土別駅（下りホーム）のバリアフリー化を</p>
9	谷 口 隆 徳 （ 創 新 会 ）	<p>1．市内高校の進学、就職状況および生徒募集など今後の対応について</p> <p>2．公共交通の住民ニーズとその対応について（市内東西回り循環線の通年運行等について）</p> <p>3．子育て応援室の運用について</p>	<p>(1) 翔雲高校・東高校の進学、就職状況と入学者の実態について</p> <p>(2) 市内高校の生徒募集および就職について、今後の対応は</p> <p>(1) 計画に基づく、住民ニーズに応じた対応は</p> <p>(1) 「きら分室」朝日地区における利用者数と内容および効率的運用は</p>
10	小 池 浩 美 （ 日 本 共 産 党 ）	<p>1．市民生活をさらに圧迫する国保税の引き上げについて</p> <p>2．市営住宅改築、改修における居住者への親切な対応について</p>	<p>(1) 国保運協の答申が出たが、引き上げによる市民生活への影響は</p> <p>(2) 短期証発行の実態・滞納実態</p> <p>(3) 一般会計からの繰り入れ</p> <p>(4) 今後の見通しは</p> <p>(1) 西団地住民への対応について</p> <p>(2) 朝日、一二三団地住民への対応について</p>

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
		<p>3. 「土別市食育推進計画」と学校給食のあり方について</p> <p>4. 生活道路の改善について</p>	<p>(3) 不安を与えていないか</p> <p>(4) 今後のこと</p> <p>(1) 「食の文化」の考え方</p> <p>(2) 学校教育での「食育」とは</p> <p>(3) 「推進計画」の普及・実践について</p> <p>(1) 22年度市道改修執行計画</p> <p>(2) 道路維持センターなどの調査は</p> <p>(3) 自治会からの要請</p>
11	<p>出 合 孝 司 (民主クラブ)</p>	<p>1. まちづくりの推進について</p>	<p>市長のマニフェスト中、4年間の任期中に実施するものの項目に</p> <p>高齢者や子供たちの憩いの場として、樹木のあるミニ公園を街中に設置する</p> <p>中心商店街に公営住宅との複合店舗を設け、コンパクトで生活と密着した商店街づくりを進めるとあるが、1年でも早い対策が必要でないか</p> <p>(1) 土別市の人口は、毎年300人～400人減少している。人口の減少は、経済の衰退となる。土別市の顔ともいえる、中心商店街もいわゆるシャッター街化している状況で、早急の対策が必要である</p> <p>(2) まちづくり交付金制度を活用したまちづくりを検討しては(制度の概要、考え方を質問する)</p>

順序	氏 名	質 問 事 項	要 旨
			<p>まちづくりに必要な幅広い活用が可能である（駅前ビル・中心商店街・公園・道路など）</p> <p>(3) そのためには、都市再生整備計画の策定が必要であるが、最低2年はかかる。1年でも早い対応が必要。本年度からでも取りかかるべきである（事業の実施にはさらに2～3年）</p> <p>(4) 街なかの賑わいを図ることにより、商店街の活性化、雇用の創出、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを</p> <p>(5) 計画の策定、事業の実施は、都市計画、商工労働、企画、建築、財政など各部署が連携して取り組むことが必要と考える。</p>